

県立宮ヶ瀬ビジターセンター

●企画展「私たちの暮らしと丹沢」
 内容:丹沢ってどんな所?問題を抱えているの?
 県作成の丹沢副読本「私たちの暮らしと丹沢」を通して、
 水源地である丹沢の現状を紹介します。
 期間:平成21年11月11日(水)～平成22年3月31日(水)

●ガイドウォーク(無料・申込不要)
 宮ヶ瀬周辺の旬の自然を楽しんでみませんか?
 ビジターセンタースタッフがおすすめコースをご案内します。
 開催日:毎週土曜日、日曜日、祝日 13:30～14:30頃

県立秦野ビジターセンター

●企画展「表丹沢登山計画
 ～表丹沢の見どころをチェック!～」
 内容:表丹沢の登山コースをご紹介景色や花などの
 みどころをチェックしましょう
 期間:平成21年10月17日(土)～12月27日(日)

●ガイドウォーク(無料・申込不要)
 ビジターセンター周辺の自然をスタッフがご案内します。
 自然の中で不思議な発見を一緒にしてみませんか?
 開催日:毎月第4日曜日 10:30～12:00頃

●スライドトーク(無料・申込不要)
 生きものや景色の写真・標本などを用いて、
 丹沢の自然を楽しくご紹介します。
 開催日:毎週土曜日 13:30～14:00

県立丹沢湖ビジターセンター

●自然教室「野鳥観察はじめの一步」
 内容:はじめての方を対象に、丹沢湖周辺でのんびり冬鳥を
 観察します。
 開催日:平成22年2月7日(日) 9:30～15:30頃(受付開始9:15)
 募集人数:小学生以上30名(小学生は保護者同伴)
 応募者多数の場合は抽選

参加費:1人500円
 締切:1月25日(月)必着
 集合:丹沢湖駐車場(三保駐在所横)
 解散:丹沢湖ビジターセンター
 その他:午前と午後で場所を移動します。
 自家用車以外の方は、別途バス代240円がかかります。

●ガイドウォーク(無料・申込不要)
 スタッフと一緒に、旬の自然を観察しながら丹沢湖周辺を
 散策します。
 開催日:毎月第2日曜日 10:00～12:00(ボランティアスタッフ)
 毎月第4日曜日 13:30～14:30(センター職員)

●スライドトーク(無料・申込不要)
 オリジナルのスライドで、丹沢の自然やマメ知識をご紹介します!
 開催日:毎週日曜・祝日 13:00～13:30

※県立ビジターセンターの「ガイドウォーク」、
 「スライドトーク」は、行事などの都合により
 中止または日程変更する場合がございます。
 また、10名以上で参加の際は事前にお問い合わせ下さい。



自然公園へ出かけよう



- 県立宮ヶ瀬ビジターセンター**
 〒243-0111 清川村宮ヶ瀬940-15
 Tel046-288-1373 Fax046-288-1162
 開館時間 9:00～16:30
<http://www.kanagawa-park.or.jp/miyagase/>
- 県立秦野ビジターセンター**
 〒259-1304 秦野市堀山下1513
 Tel0463-87-9300 Fax0463-87-9311
 開館時間 9:00～16:30
<http://www.kanagawa-park.or.jp/hadanovc/>
- 県立陣馬自然公園センター**
 〒229-0201 藤野町佐野川659-3
 Tel0426-87-5270 Fax0426-87-5270
 開館時間 9:00～16:30(4/1～11/30)
 9:00～16:00(12/1～3/31)
<http://www.kanagawa-park.or.jp/jinba-vc/>
- 県立丹沢湖ビジターセンター**
 〒258-0202 足柄上郡山北町玄倉515
 Tel0465-78-3888 Fax0465-78-3777
 開館時間 9:00～16:30
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawakovc/>
- 県立西丹沢自然教室**
 〒258-0201 足柄上郡山北町中川867-2-9
 Tel0465-78-3940 Fax0465-78-3940
 開館時間 8:30～16:30(4/1～11/30)
 8:30～16:00(12/1～3/31)
<http://www.kanagawa-park.or.jp/nishitanzawa/>
- 環境省箱根ビジターセンター**
 〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根旧札場164
 Tel0460-85-9981
 開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
<http://www.mmjp.or.jp/HakoneVisitorCenter/>

神奈川県自然公園だより

丹沢大山国定公園 県立丹沢大山自然公園 県立陣馬相模湖自然公園 富士箱根伊豆国立公園

陣馬自然公園センター



陣馬山山頂付近



山々を彩る木々の葉が赤・黄・オレンジ・褐色に色づき始め、急激に冷え込んだ11月3日の朝、今年早くも初雪が降り、センター前の山肌もうっすらと白く染まりました。この日、バスから降りた登山者はびっくりした表情で山を眺め、陣馬山頂からの美しい雪景色と雄大な富士山を楽しみに出発していきました。この初雪で標高857mの陣馬山頂は5cmも積もりました。訪れた子供たちは雪だるまを作り、早い雪遊びを楽しんでいました。

センター周辺の紅葉は11月中旬に最高の見頃となりました。カサカサと音をたてて歩く登山道はヒラヒラ舞い落ちた木々の葉で埋め尽くされ、林の中には木漏れ日が差し込み、鳥たちは忙しそうに木々を移動しています。12月の寒い日には陣馬山頂付近にある植物のシモバシラに華のような氷がつかます。

とても美しい光景なので、ぜひお越しください。
 (荒井)



左上:エンコウカエデ
 右上:シモバシラ
 下:マルバウツギ

秦野ビジターセンター

のんびりプチ登山のススメ



大倉高原山の家からの眺望

秦野ビジターセンターは表丹沢の玄関口「大倉」に位置しています。毎年たくさんの登山者が訪れ、塔ノ岳や鍋割山などの山頂を目指し、頑張っ登っていきます。「ハアハア、ゼーゼー」大きなザックを背負い、とても苦しそうです。「そんなの無理だあ…」登山はしたくないけど、きれいな景色は見てみたい。そんな方へオススメするのが「のんびりプチ登山」です。

登山というと、どうも山頂を目指したくなるのですが、山頂を目指すだけが登山ではありません。「途中の絶景ポイント

トまで行こう！」「ふかふかの落ち葉の上でのんびり本を読もう！おやつを食べよう！お茶を飲もう！」というのも大いにあります。大倉から塔ノ岳へと続く大倉尾根をのんびり1時間ほど登って行くと「大倉高原山の家」があります。晴天に恵まれた日には、太陽がキラキラと相模湾を輝かせてくれます。また、房総半島、三浦半島、江ノ島、大島などを見ることができます。空気が澄んで美しい景色を楽しめるこの季節、おやつとお茶を持って自分流の「のんびりプチ登山」ははじめませんか？

(村上)

宮ヶ瀬ビジターセンター

「すご〜い、良い景色！」

11月15日、参加者13名とともに、自然教室「秋のよくばり登山～高取山・仏果山～」を実施しました。前日までの雨も忘れるほどスカッとした青空が広がり、登山日和の素晴らしい日となりました。丹沢の歴史を感じる「丹沢六木」の話や虫やキノコの話、そして紅葉を楽しみながら高取山、仏果山の2つの山頂を極めました。山頂からの景色は、遠くの山々まで見渡せる最高の眺めです。天候にも恵まれ、紅葉、景色、いろいろな自然を楽しむよくばりな登山をすることができました。

これからの季節は、木々の葉も落ち、空が澄み、遠くの景色が楽しめます。山々の頂からは富士山やアルプスの山々、三浦半島や伊豆半島、山とは対照的な新宿の高層ビル群など、どこまで見えるのかを探すのも一つの楽しみです。地図やコンパスを片手に山頂から眺めてみてはいかがでしょうか？

丹沢では11月3日に初雪が確認されています。登山を楽しむ際には、防寒着を含め雪や凍結に対する対策も忘れず無理のない日程で山行を楽しんでください。

(谷脇)



高取山からの風景



行事の様子。みんなで楽しく“よくばり中”です。

丹沢湖ビジターセンター

虫たちの冬越し

木々の紅葉が終わり、木枯らしに葉が舞い散る季節となりました。ついこの間まで活発に動き回っていた昆虫たちの姿が、いつの間にか見られなくなってしまいました。一体どうしているのでしょうか？昆虫たちはそれぞれ成虫・蛹・卵の姿でしっかりと寒い冬に備えています。植え込みの中を覗くとカマキリの卵のうが見つかります。昆虫たちは、大切な卵を雨風から守るために色々な工夫をしています。エノキの落ち葉の裏には、オオムラサキやゴマダラチョウの小さな幼虫が、まるで蛹のように体を硬くして眠っています。

ウラギンシジミやキチョウなどは成虫で冬越しする蝶です。葉の裏・軒下などで雨風をさけ、この時期でも小春日和の日には、フワフワと飛ぶ姿を見かける事があります。甲虫のテントウムシやカマキリの仲間にも、成虫で冬越しするものがあります。かれらは集団で冬越しをするので、木の皮の表面・裏や石や崖のひび割れの中をぞくと、あまりの数にびっくりする事があります。



タテジマカミキリ

蛾の仲間の中には冬に成虫になるものもいます。何もないと思っていた木肌に隠れているのを見つくと、その巧みな隠れ方に感服します。タテジマカミキリも隠れん坊の名人です。ウコギ科のハリギリ、カクレミノなどの木の枝を自分の体が入るだけの大きさにかじり、そこにスッポリはまって越冬をします。これも見つけるのが難しい虫です。この季節、昆虫たちが様々な形で寒い冬を乗り切るために工夫をしているのを探してみませんか。

(木村)



左:カマキリの卵のう
右:越冬中のテントウムシ

神奈川県自然環境保全センター かながわパークレンジャー

登山道巡視報告

確認日：21年11月18日(水)

コース：西丹沢自然教室～用木沢出合～犬越路～大室山～加入道山～白石峠～西丹沢自然教室

〈自然情報〉

- ・犬越路から白石峠の稜線上では樹木の葉も落ちすっかり冬枯れのよそおいです。犬越路より下、また白石の滝展望所より下ではカエデ類の赤い紅葉などがまだ楽しめました。(写真1)
- ・犬越路より約300メートルほど上がると三角点があります(通称：大杉丸)。富士山の良い展望場所になっています。(写真2)

〈登山道注意点情報〉

- ・最近の雨の影響で用木沢の徒渉点で枯れていた沢に流れができていました。浅い流れでしたが、徒渉の際にはポイントを見極めて通過してください。(写真3)
- ・大室山と加入道山の鞍部(破風口)付近は道幅が狭くなっています。通行に注意してください。(写真4)
- ・白石沢では急な流れの徒渉が3箇所あります。こちらもポイントを見極めて通過してください。(写真5)
- ・この季節は落葉で道がわかりにくくなったり、滑りやすくなったりしています。ご注意ください。



写真1:紅葉の様子

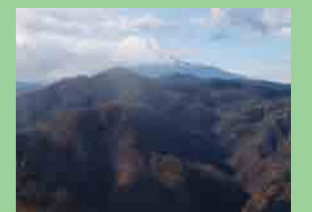


写真2:富士山の展望



写真3(左上):用木沢徒渉点
写真4(右上):破風口付近の様子
写真5(左下):白石沢徒渉